

## 認定 NPO 法人

### 地域精神保健福祉機構・コンボ

所在地：市川市平田 3-5-1 トナックスビル 2F 電話 047-320-3870

平成 27 年 9 月 25 日、市川市の条例指定をもとに NPO 法人地域精神保健福祉機構・コンボが認定を取得しました。認定を取得する意味や今後の活動への活かし方等について、事務局の寺本育男様にお話を伺いました。

#### なぜ「認定」をとるか、 団体内での共通理解が重要

◆市川市の条例指定に申請しようと思った理由を教えてください。

設立 6 年目を迎えた時、自分自身もファンドレイジングのセミナー等に参加し、漠然と団体の価値（信用度）を上げるためにはどうするかを考え始めたところに、市川市から条例指定の制度が案内されました。

認定の基準である、3,000 円以上の寄附を年平均 100 人以上集めることは難しいと感じていましたが、市川市の基準の 3,000 円以上の寄附者 30 人なら何とかかなる、と慌てて申請書類を作成しました。

◆条例規定をステップに認定の申請をされましたが、準備はどのようなものがありましたか。

必要書類は、千葉県ホームページで確認したり、実際に県の担当者に確認したりしました。法人の決算、労務管理等も担当していたので、それほど負担になったものはありませんでした。

◆県の実地検査はどのようなものでしたか。

事前に確認内容のリストを送っていただき、そのうちから抜粋し、3 名の方でほぼ 1 日ばかりで書類の検査



が行われました。担当の方も好意的で、不足分は後日提出などの対応もできましたので、スムーズでした。

県も認定 NPO 法人を増やす方針の方ですので、気軽に相談してもらおうのを待っているように思います。

心配しているより、やってみるほうが良い結果につながると思います。



#### コンボについて

平成 19 年、精神障害をもつ人たちが主体的に生きて行くことができる社会のしくみをつくりたい。そのために、地域で活動するさまざまな人たちと連携し、科学的に根拠のあるサービスの普及に貢献したいと立ち上げ。英語名 = CCommunity Mental Health & welfare Bonding Organization の頭文字をとって、COMHBO（コンボ）と称する。

【ホームページ】

<https://www.comhbo.net/>

【コンボの 3 つの使命】

1. 精神障害もつ人たちがやその家族等、当事者の視点を活動の中心にする
2. 科学的な根拠に基づく精神保健医療福祉サービスの普及活動を進める
3. 志を同じくする人や団体が有機的に連携し、地域精神保健福祉の向上をめざす

◆寄附を集める工夫があったら教えてください。

実際の事業（イベント）をしている時が一番効果的だと思います。趣旨に賛同した方が集まってくださっているので、「参加していただいているイベントに使わせていただきます。みんなでイベントを盛り上げましょう」と宣言して寄附のお願いをしています。また、事前に参加費の振込みをお願いする場合は、寄附のお願いも一緒にしています。対価性の問題で認定維持のための寄附者にはカウントできませんが、イベントで寄附付の T シャツも販売しました。好評ですぐに完売となりました。

◆これから認定を目指す団体の方々へのメッセージをお願いします。

認定を取るためには特別な事務作業が増える、という話をよく聞きますが、実は NPO 法人として活動し、団体の基本のものがあれば多少アレンジして対応できる範囲だと思います。事務作業を心配するよりも大事なことは、団体の中で「どうして認定をとるのか」ということをはっきりさせ、その価値観を共有することだと思います。コンボでは役員や主だった職員の定例のミーティングなどで話し合いをしています。事業を広げるために企業の協力を得たい、助成金や補助金をもらいたい、そのためには団体の価値（信用度）を上げることが必要だということは一致しています。認定取得

ステップに 12 月から施行される「ストレスチェック義務化」にむけて新しい取組みをスタートしたいと思っています。

#### こころの元気 PLUS・・・コンボのこれから



コンボで毎月発行しているメンタルヘルスマガジン「こころの元気 PLUS」

当事者が表紙を飾る斬新なアイデアに注目が集まっています。表紙撮影の現場の様子が、NHK のハートネット TV で取り上げられ 11 月に放映される予定です。

また、新たな取組みとして、ホームページで、全国の精神科の医療機関を利用者の視点で評価するしくみを作ろうとしています。

少しでも早く信頼できる担当医にかかることができるよう当事者の評価がわかる仕組みが必要であると考えています。

医療機関だけでなく、福祉サービス、コンボの活動も「見える化」する仕組みをつくっていきます。